日進工具 ツールライブラリ 登録と活用方法

(株) セイロジャパン2023年10月

目次

日進工具ライブラリのメリット	3
• 設定の前準備	4
• ライブラリの作成登録	5
• ライブラリから工具を呼び出し	14
• 切削条件を使用する - 方法1	18
• 切削条件を使用する - 方法2	24

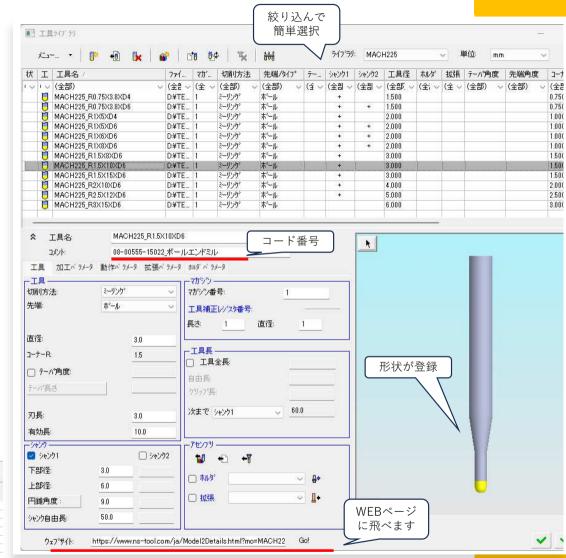
注意事項

- これらの日進工具の工具データベースをダウンロード・インストール・利用した結果生じるいかなる損害についても、当社は責任を負いかねます。
- これらのデータは提供される形状データ、加工条件などの情報 の正確性や完全性を保証するものではありません。ユーザー自 身の責任のもとでの利用をお願いいたします。
- CimatronV15,V16で使用することができます。

日進工具ライブラリのメリット

- 形状が登録されていますので、 使用したい工具径から絞り込ん で簡単に使用できます。形状の 数値を入力する手間が省けます。
- 加工条件が登録されています。 目安として使用することができます。
- メーカーのコード番号が登録されていますので発注が簡単です。
- メーカーのwebページをワンク リックで表示させることができ ます。より詳しい情報を簡単に 得られます。



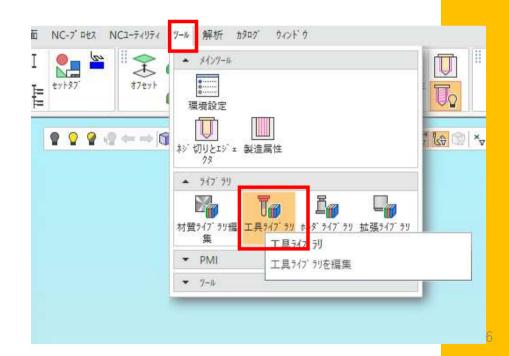


設定の前準備

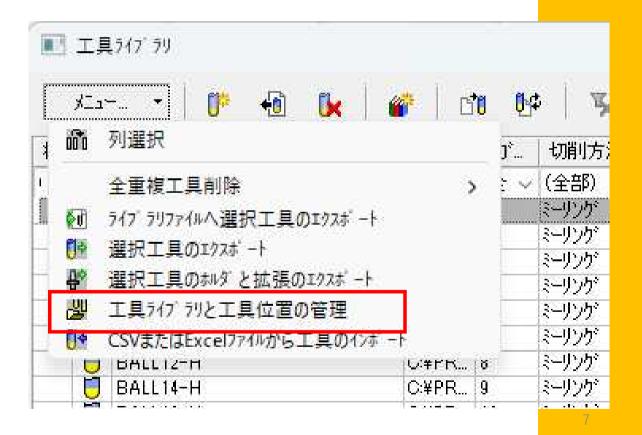
- ①Zipファイルを解凍します。
 - 107個のCHLファイルが解凍されます。
- ②CHLファイルをローカルにコピーします。
 - CHLファイルは削除や移動ができませんので、適切な場所を選択してください。
 - 削除するとそのCHLを使用している工具ライブラリが使用できなく<mark>な</mark>ります。
 - 移動させる場合には工具ライブラリの再登録の作業が必要になります。
 - 使用しないCHLファイルは削除してかまいません。

ライブラリの作成登録

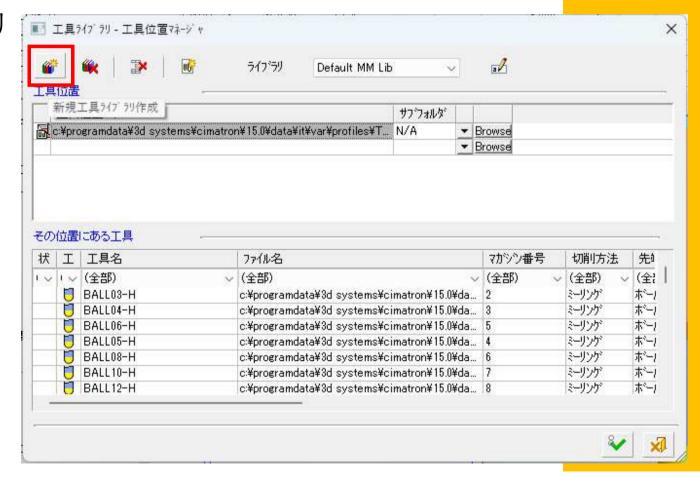
- NCファイルを開きます。(どんなファイルでもOK)
- ツールから工具ライブラリを選択



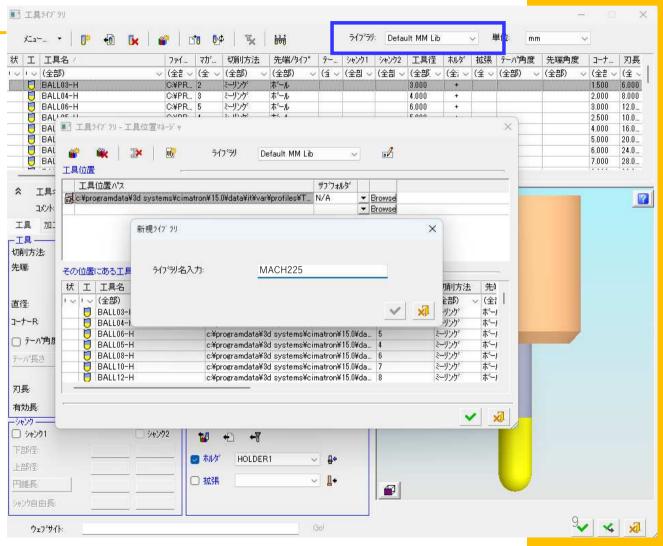
メニューから「工具ライブラリと工具位置の管理」を選択



「新規工具ライブラリ 作成」を選択

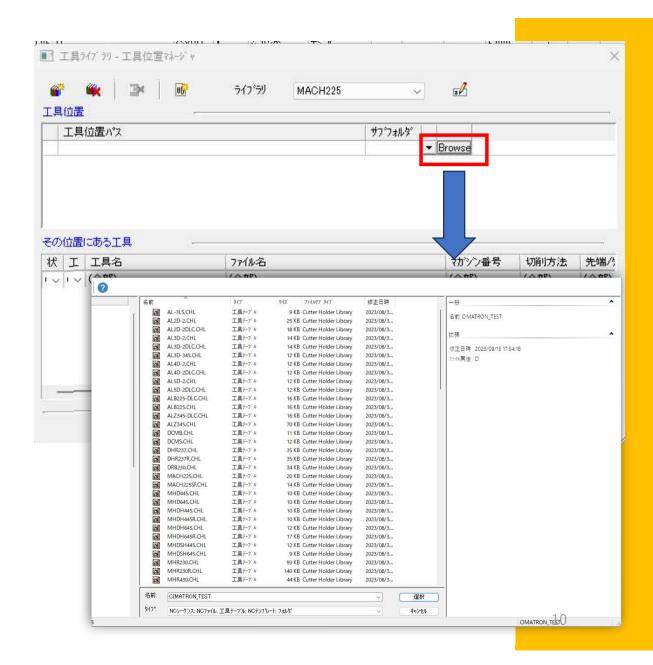


- 作成するライブラリ名 を入力しOKします。
 - シリーズ名などが分かり やすいと思います。
 - この名前は後で変更ができます。
 - 青四角の部分に表示される名称です。

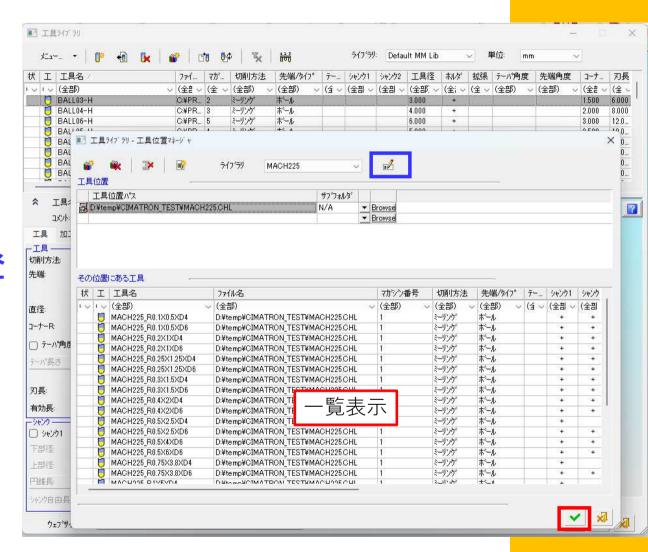


- 「Browse」ボタンを押し登録するCHLファイルを選択します。
 - 必要なCHLファイルを選 択してください。
 - 同じ操作を繰り返すことで、複数のCHLファイルを一つのライブラリに登録することも可能です。

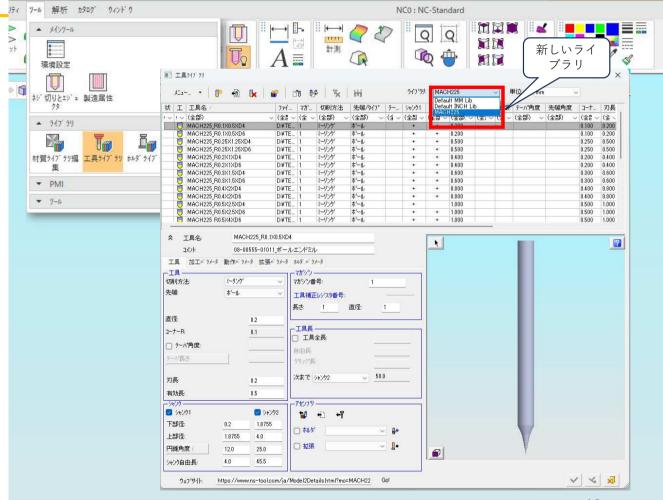
(注:あまり多くのCHLファイルを登録するとライブラリを開くのに時間がかかります)



- CHLファイルが選択されると登録されている工具が一覧表示されます。
- 「OK」ボタンを押せば登 録終了です。
- ライブラリの名前を変更するには青枠□のボタンを押して名前を変更してください。

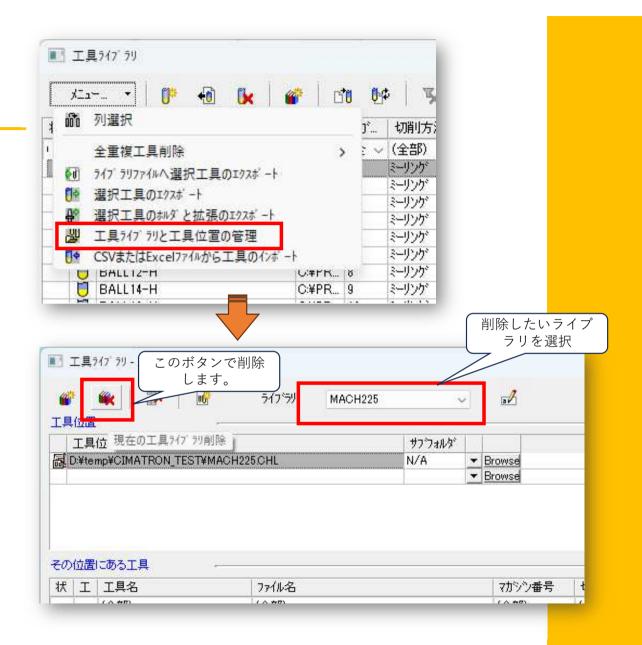


「ツール」>「工具 ライブラリ」を開く と新しいライブラリ があることが確認で きます。



工具ライブラリの削除

- ツールから「工具ライブラリ」を実行
- メニューから「工具 ライブラリと工具位 置の管理」を選択
- 削除したいライブラ リを選択し「現在の 工具ライブラリ削 除 | をクリック



工具ライブラリ 使用方法

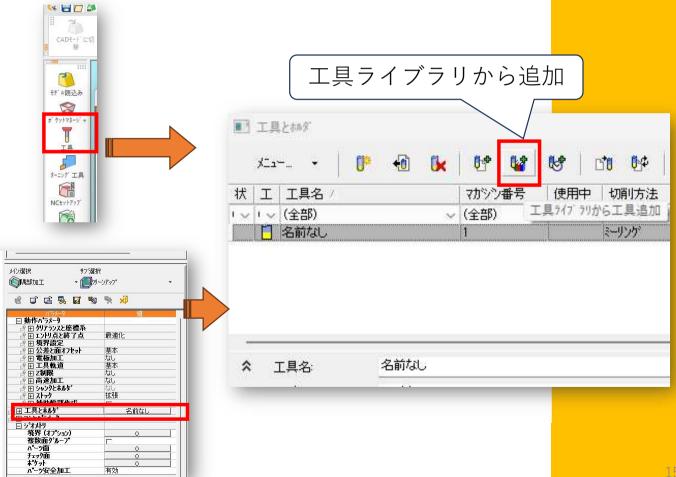
ライブラリから工具を呼び出し

工具軌跡

対象行

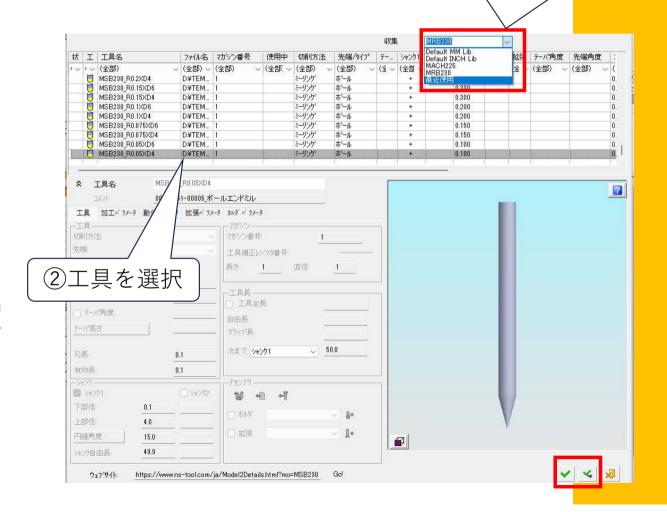
全体741㎏ ##. T - F

• 工具を追加する場面で 「工具ライブラリから 追加」を選択

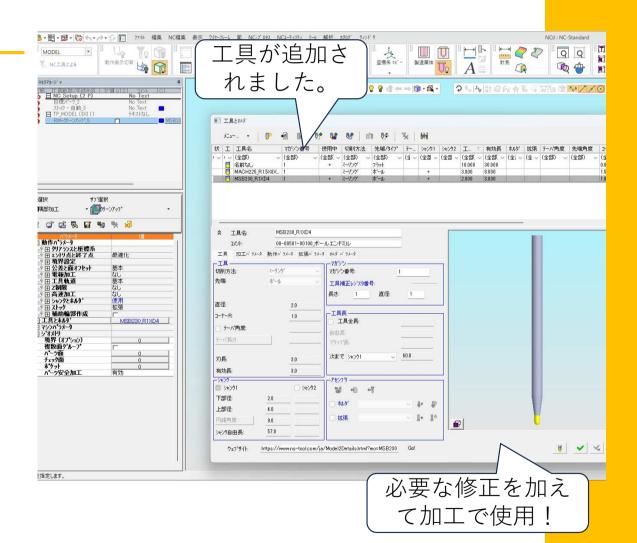


①工具ライブラリを選択

- 適切なライブラリを 選択します。
- 表示された工具の中から必要な工具を選択します。(複数選択可)
- 「OK」を選択し決定 します。



- ライブラリより工具 がコピーされ、加工 に使用することがで きます。
- ホルダーを追加できます。
- 有効長などを変えることも可能です。 (変更はライブラリには影響しません。)

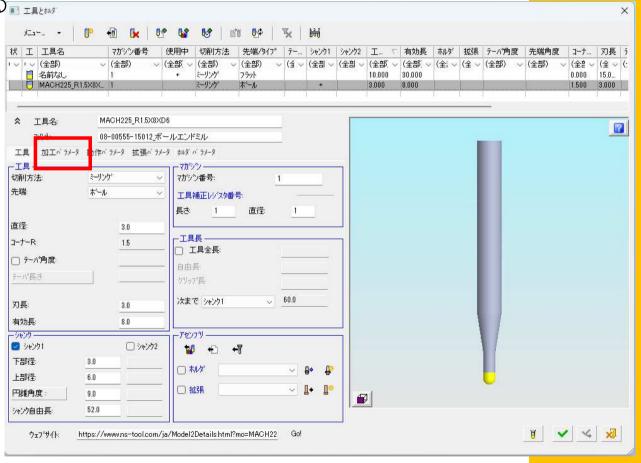


切削条件を使用する

切削条件を使用する-方法1

工具の初期値に数値をコピーする

- 作業しているeltファイルに読み込んだ工具を変更します。
- 手続き設定時などに工 具の設定の画面を開き ます。
- 「加工パラメータ」の タブを選択します。

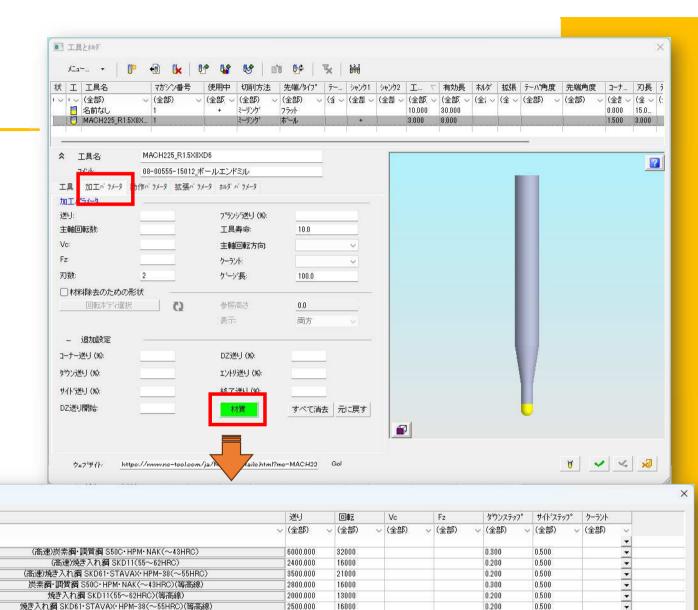


- 「材質」のボタンを 押し、材質ごとの加 工条件を表示させま す。
- 送り、回転数、ダウンステップ、サイドステップの値で必要な数値を初期値の欄にコピーします。

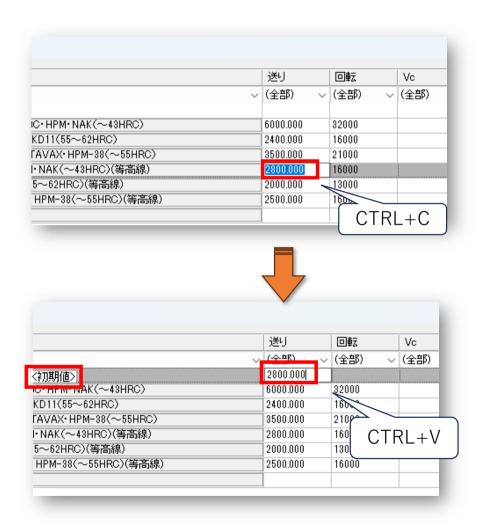
材質関連値材質名

~ (全部)

1〈初期値〉

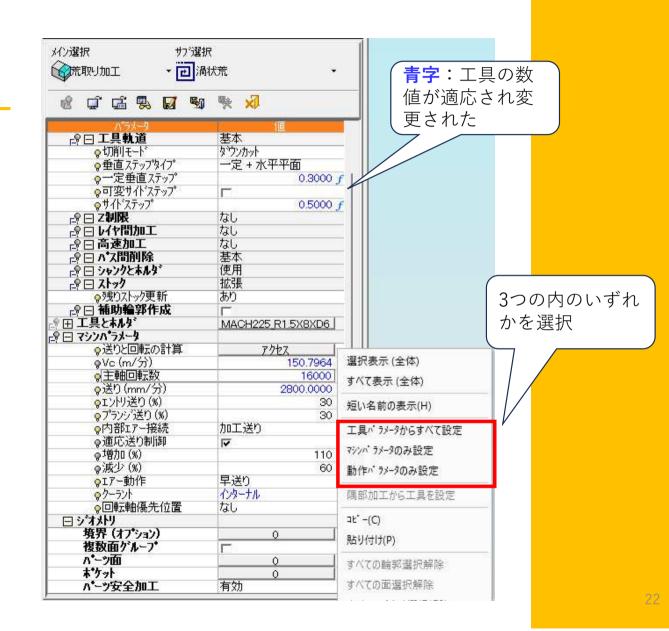


- コピーしたい値をダ ブルクリックして選 択し、初期値にコ ピーします。
- CTRL+C でコピー
- CTRL+V でペースト
- 値のコピーを繰り返します。
- 工具をOK ✓ で保存 します。



数値の反映

- 手続きの設定パネル で**右クリック**
- 工具のパラメータを 使用するため、いず れかを選択
 - 工具パラメータからすべて設定:送り、 回転、ステップ値、クーラントなど工 具のマシンパラメータ、動作パラメー タが読み込まれます
 - マシンパラメータのみ設定:送り、回転、クーラントなど工具のマシンパラメータが読み込まれます
 - 動作パラメータのみ設定:サイドステップ、ダウンステップなど工具の動作パラメータが読み込まれます

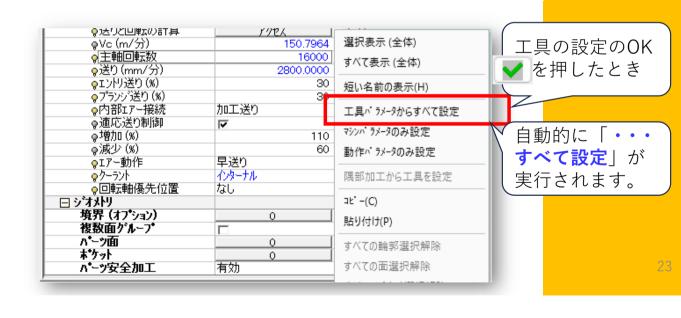


注意点

- 環境設定でNC>ー般環境設定>工具とホルダから自動更新するを確認
 - チェックが入っていれば自動的に工具の動作パラメータ、マシンパラメータの値が読み込まれます。
 - 工具の設定のOK ✓ を押したときに変更 されます。

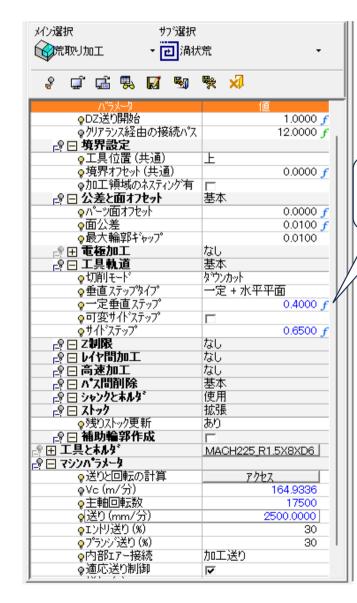


チェックが入っ



パラメータの修正

- 読み込まれた数値は、 手動で変更可能。
- 再度工具からの読み 込みを実行すると工 具の数値に設定され ます。



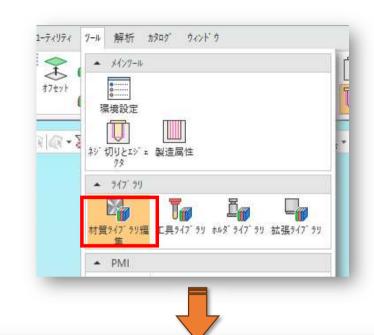
手動で数 値を変更

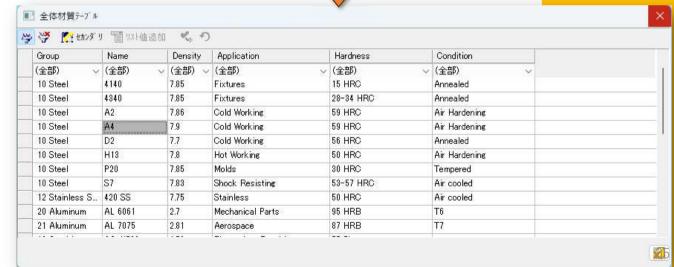
切削条件を使用する一方法2

材質を合わせる

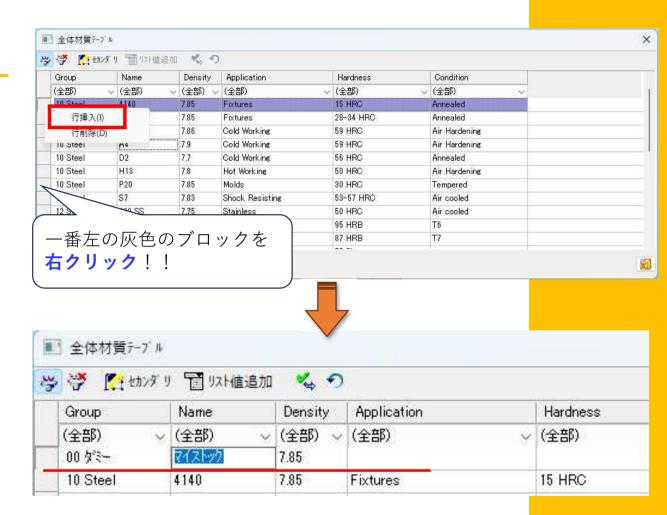
- 材質ライブラリ編集を クリック
- 材質ライブラリにダ ミーの材質を一つ追加 します。

(工具に登録されている材質と切削条件はメーカーで分類している通りになっています。工具シリーズなどによって分類が変わるため、使用する材質をダミーで登録します。)



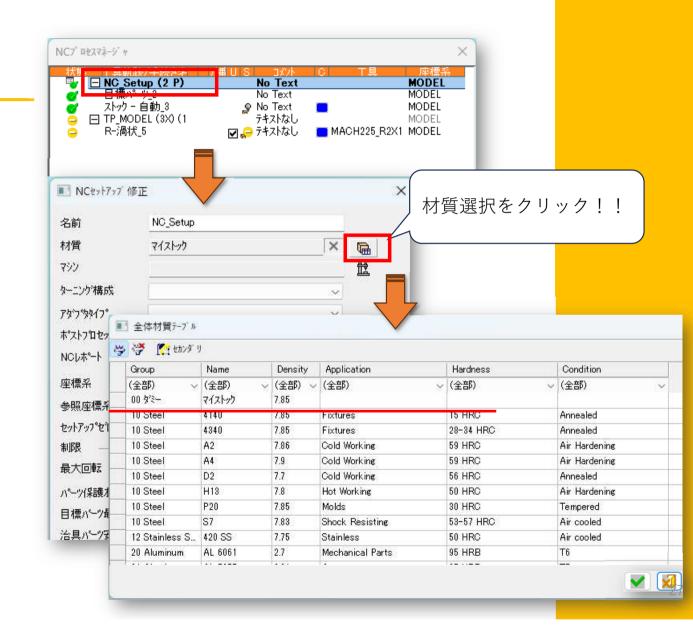


- 材質テーブルで一番左 の灰色のブロックを右 クリックし、「**行挿** 入」を選択
- 空白行に「Group」
 「Name」の項目を入れてOK ボタンで確定します。
 (ダミーなので内容は任意です)

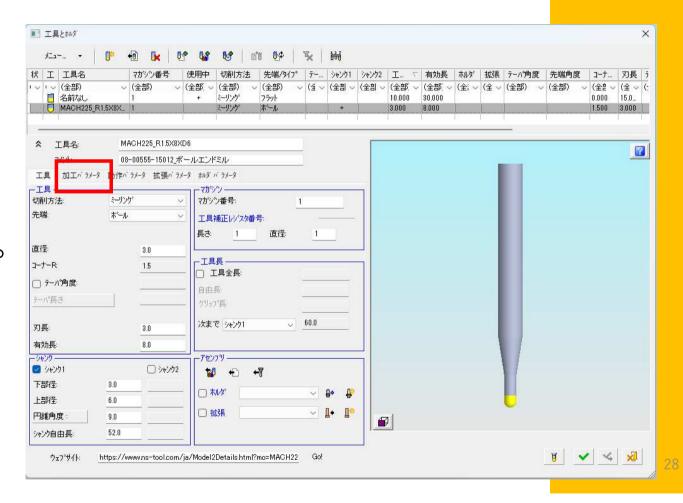


NC_Setupの材質指定

- NC_Setupをダブルク リックして開きます。
- 材質の項目を作成したダミーの「マイストック」(例)を選択してOK▼ を押します。
- NCセットアップをOK で閉じます。



- 作業しているeltファイルに読み込んだ工具を表示します。
- 手続き設定時に工具の 設定の画面を開きます。
- 「加工パラメータ」の タブを選択します。

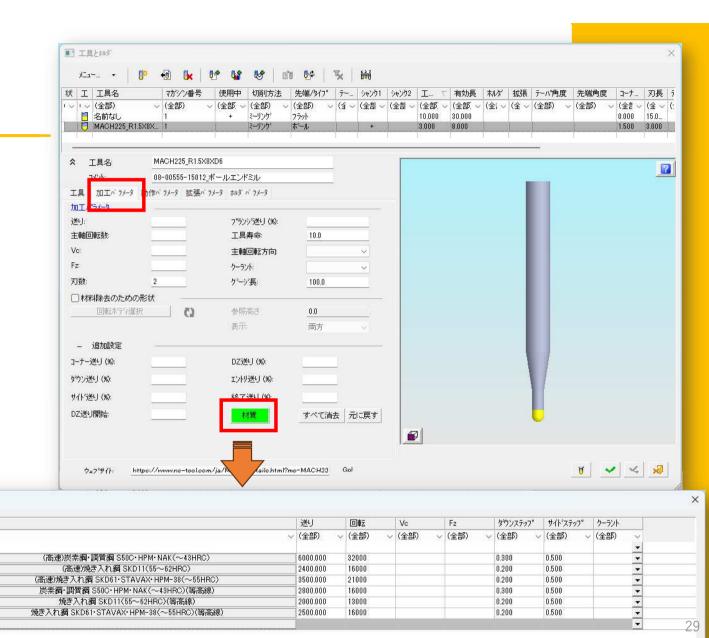


- 「材質」のボタンを 押し、材質ごとの加 工条件を表示させま す。
- 使用したい条件の材質名をクリックし、変更します。

材質関連値材質名

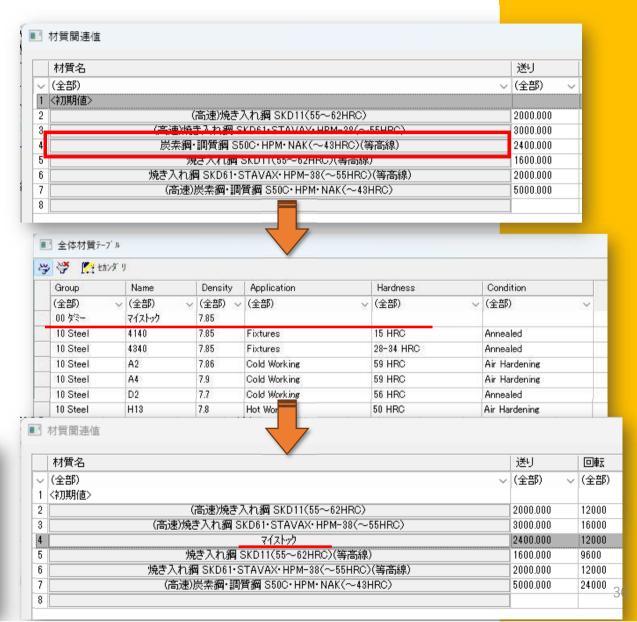
~ (全部)

1 〈初期値〉



- 使用する条件の材質名をクリック
- リストからNCセットアップで設定した材質(ここでは「マイストック」)を選択
- 材質名が「マイストック」に変更される
- OKで終了
- もし、やり直したい場合は工具を保存 する前に元に戻すボタンを押す

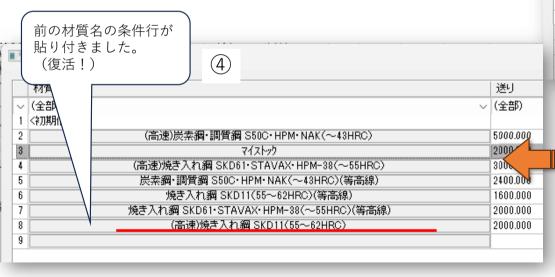
- 追加設定	,		
コーナー送り (%):		DZ送り(%):	
タウン送り(%):		エントリ送り(%):	
サイド送り(%):		終了送り(%):	
DZ送り開始:		材質	すべて消去 元に戻す

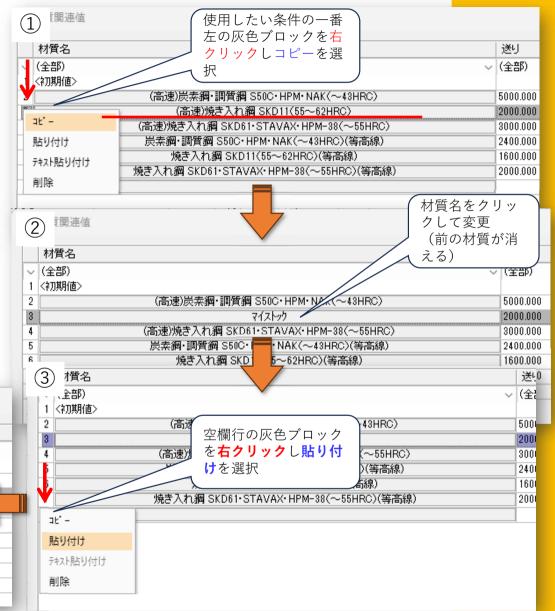


Tips

材質名をダミーに変えると前の材料名が 不明になります。

名前を変える前にコピーし、名前変更後 に貼り付けることで、前の名前を保存で きます。

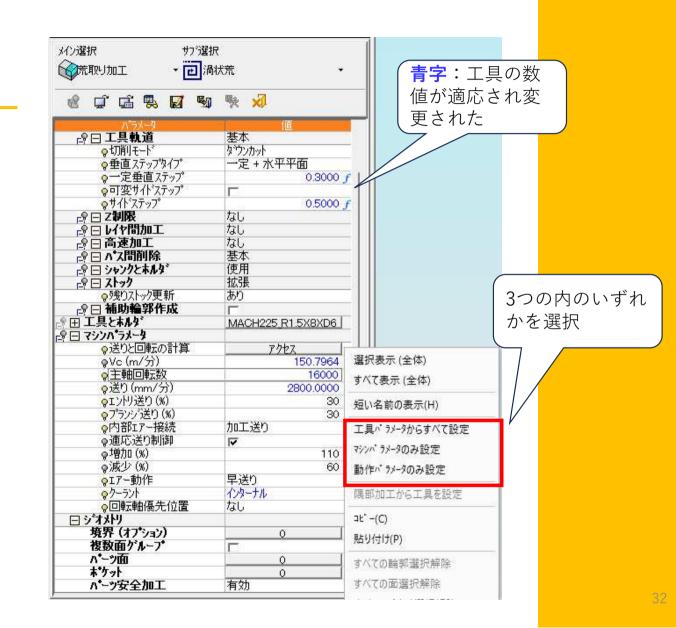




数値の反映

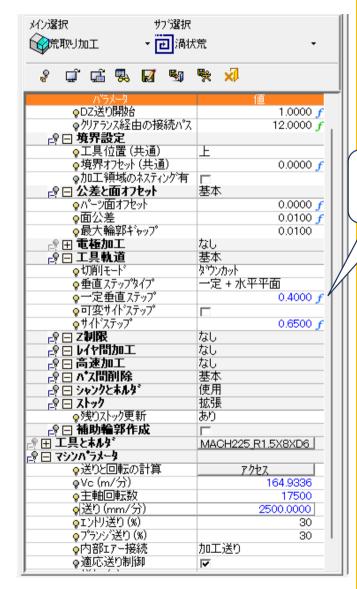
- 手続きの設定パネルで右ク リック
- 工具のパラメータを使用する いずれかを選択
 - 工具パラメータからすべて設定:送り、 回転、ステップ値、クーラントなど工 具のマシンパラメータ、動作パラメー タが読み込まれる
 - マシンパラメータのみ設定:送り、回転、クーラントなど工具のマシンパラメータが読み込まれる
 - **動作パラメータのみ設定**:サイドステップ、ダウンステップなど工具の動作パラメータが読み込まれる
- 工具の材質とセットアップの 材質が一致するため、材質に よる加工条件が呼び出されま す。

尚、環境設定との関係は#19ページと同様



パラメータの修正

- 読み込まれた数値は、 手動で変更可能。
- 再度工具からの読み 込みを実行すると工 具の材質による数値 に設定されます。



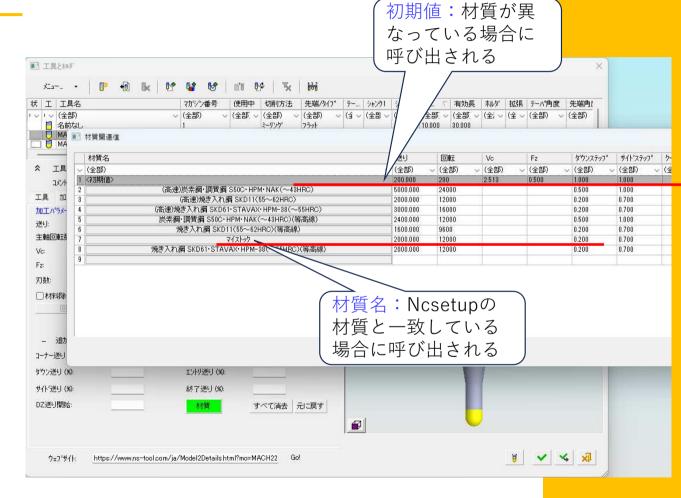
手動で数 値を変更

初期値と材質の条件

初期値と材質が両方設定されている場合は、材質から呼び出される加工条件が優先されます。

Ncsetupの材質と工具の材質名が一致する場合は、その条件が呼び出されます。

Ncsetupの材質と工具の材質名が異なる場合は、初期値の値が呼び出されます。





http://www.saeilo.co.jp/

●本 社

〒344-0065 埼玉県春日部市谷原 3-1-8 3F TEL 048-739-4332

●テクニカルセンター

〒262-0013 千葉県千葉市花見川区犢橋町 320-5 TEL 043-379-2676

●関東営業所

〒344-0065 埼玉県春日部市谷原 3-1-8 3F TEL 048-733-7011

●名古屋営業所

〒457-0038 愛知県名古屋市南区桜本町 21 第 2 アマクサビル 2F TEL 052-819-4500

●大阪営業所

〒564-0052 大阪府吹田市広芝町 5-4 シーアイビル 3F TEL 06-6388-3311

●広島営業所

〒733-0022 広島市西区天満町 13-19 天満町ビル 5F TEL 082-292-1331